



## 筑後川フェスティバルで 森林セラピー体験



筑後川流域の連携を目的に本年度うきは市で開催される第35回筑後川フェスティバルの一環で、森の中を歩きながら心身をリフレッシュする森林セラピーの体験会が8月11日の「山の日」に、つづら棚田で開催されました。実行委員会の関係者など40人ほどがガイドに案内されながら森林セラピーコースを歩き、川の環境保全に関わりの深い森林の水源涵養などの役割について理解を深めました。

## フルーツ開国式



8月8日に浮羽町の観光農園「やまんどん」で「フルーツ王国うきは開国式」がありました。開国式には市内の子供達とプロラグビーチームLeRIRO福岡の選手らが参加しました。旬の梨やぶどうなどのフルーツ狩りや試食会を行いました。子供たちは、フルーツの収穫方法を聞いた後、楽しそうに熟れた梨やぶどうを探して収穫していました。

## 吉井祇園まつり



(千草保育園にきた子どもみこし)



(獅子舞にかまれている千草保育園園児)

7月21、22日、吉井祇園まつりが3年ぶりに開催され、御神幸行列や山笠の展示などで賑わいました。山笠は祇園神社、白壁交流広場、高橋神社の3か所に飾られました。獅子舞には「人の頭を噛むことで、その人についた邪気を食べる」という言い伝えがあります。特に子供は厄除けの効果が高まるとされ、獅子舞に頭を噛まれると学力の向上や無病息災、健やかな成長に繋がると信じられています。

祇園神社と白壁交流広場には多くの出店が並び、祇園囃子が流れるなか家族連れなどが、風情漂う夏のひとときを楽しんでいました。